

産業環境委員会情報連絡

令和 7 年 1 2 月 9 日

情報連絡事項	頁
(1) カーボン・オフセットの実施について	2
(2) 区立小・中学校への再生可能エネルギー導入事業（P P A 事業）の 今後の予定について	3
(3) あらかわボートクルーズの実施結果について	4
(4) 3 R 推進・食品ロス削減月間等における取組の実施結果について . .	6

(環 境 部)

産業環境委員会情報連絡

令和7年12月9日

件名	カーボン・オフセットの実施について																								
所管部課名	環境部環境政策課																								
内 容	<p>令和7年度に実施するカーボン・オフセットについて、以下のとおり情報連絡する。</p> <p>1 カーボン・オフセットの対象 令和6年度における公用車186台の走行に伴い排出したCO₂ 238.8tのうち200t分</p> <p>2 購入するオフセット・クレジット 新潟県魚沼市「魚沼わくわくの森プロジェクト」220万円 (魚沼市で森林整備の財源などとして活用される)</p> <div><p>魚沼市が足立区への販売を予定し、事前に国の認証を受けているCO₂ 吸収量が200t分で販売額は1tあたり1.1万円。238.8t分では魚沼市の販売想定量を超すため200t分のみを購入。</p></div> <p>＜カーボン・オフセットとは＞ 自らの活動により排出するCO₂について、削減努力をしたうえで、どうしても削減できない排出量の全部または一部を、他地域でのCO₂ 吸収や削減のための活動で相殺すること。</p> <p>過去5年のカーボン・オフセットの実績</p> <table><tr><th>年度</th><th>オフセットの対象</th><th>数量(t)</th><th>調達先(※)</th></tr><tr><td>令和2</td><td>足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO₂の一部</td><td>210</td><td>魚沼市</td></tr><tr><td>令和3</td><td>令和2年度中に公用車(200台)の走行に伴い排出したCO₂</td><td>297</td><td>魚沼市</td></tr><tr><td>令和4</td><td>令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO₂の一部</td><td>200</td><td>魚沼市</td></tr><tr><td>令和5</td><td>令和4年度中に公用車(189台)の走行に伴い排出したCO₂の一部</td><td>200</td><td>魚沼市</td></tr><tr><td>令和6</td><td>令和5年度中に公用車(186台)の走行に伴い排出したCO₂の一部</td><td>200</td><td>魚沼市</td></tr></table> <p>※ 足立区の友好都市の中では魚沼市のみが国の認証を受けたオフセットクレジットを販売しているため、毎年度魚沼市から調達している。</p> <p>3 購入時期 令和8年1月(予定)</p> <p>4 今後の予定 カーボン・オフセットと森林整備の大切さについて区民・事業者にホームページやSNSにより情報発信していく。また、魚沼市と連携し、引き続きカーボン・オフセットを実施していく。</p>	年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先(※)	令和2	足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO ₂ の一部	210	魚沼市	令和3	令和2年度中に公用車(200台)の走行に伴い排出したCO ₂	297	魚沼市	令和4	令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市	令和5	令和4年度中に公用車(189台)の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市	令和6	令和5年度中に公用車(186台)の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市
年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先(※)																						
令和2	足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO ₂ の一部	210	魚沼市																						
令和3	令和2年度中に公用車(200台)の走行に伴い排出したCO ₂	297	魚沼市																						
令和4	令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市																						
令和5	令和4年度中に公用車(189台)の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市																						
令和6	令和5年度中に公用車(186台)の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚沼市																						

産業環境委員会情報連絡

令和7年12月9日

件名	区立小・中学校への再生可能エネルギー導入事業（PPA事業）の今後の予定について						
所管部課名	環境部環境政策課						
内容	<p>区立小・中学校への再生可能エネルギー導入事業（※）の今後の予定について、以下のとおり情報連絡する。</p> <p>※ 事業者との協定により区の初期費用無しで学校に太陽光パネル等を設置し、発電電力を原則20年間学校の電力使用量に充当。また、災害発生時の非常用電源に一部補完。</p> <p>1 令和7年度設置校の工事予定について</p> <p>本事業では、令和6年度に先行1校（平野小学校）へ設置し、令和7年5月から電力供給を開始しているが、令和7年度に設置する5校の工事予定等は以下のとおり。</p> <p>(1) 令和7年度設置校 弥生小学校、弘道第一小学校、浏江第一小学校、保木間小学校 第六中学校</p> <p>(2) 工事予定 令和8年1月から令和8年4月まで</p> <p>(3) 主な工事内容 ア クレーン車による資材搬入 イ 太陽光パネルの搬入・設置作業 ウ 電気設備接続作業</p> <p>2 令和7年度設置校の電力供給の開始予定について</p> <p>太陽光パネルの設置容量が大きい学校については、東京電力の手続きに最低でも1年弱必要なため、1年後の令和9年度から電力供給を開始する予定。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>電力供給開始時期</th><th>学校名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和8年4月～5月</td><td>弘道第一小学校、保木間小学校</td></tr> <tr> <td>令和9年4月～5月</td><td>弥生小学校、浏江第一小学校、第六中学校</td></tr> </tbody> </table> <p>3 今後の方針について</p> <p>令和8年度は、太陽光パネルを3校（東加平小学校、中川東小学校、花保小学校）に設置する。なお、電力供給の開始予定時期については、太陽光パネルの設置容量に応じて決定していく。</p>	電力供給開始時期	学校名	令和8年4月～5月	弘道第一小学校、保木間小学校	令和9年4月～5月	弥生小学校、浏江第一小学校、第六中学校
電力供給開始時期	学校名						
令和8年4月～5月	弘道第一小学校、保木間小学校						
令和9年4月～5月	弥生小学校、浏江第一小学校、第六中学校						

産業環境委員会情報連絡

令和7年12月9日

件 名	あらかわボートクルーズの実施結果について			
所管部課名	環境部環境政策課 道路公園整備室パークイノベーション推進課			
内 容	あらかわボートクルーズの実施結果について、以下のとおり情報連絡する。また、例年「あだち自然体験デー」で実施していた植物クラフト体験を同時開催したため、これについても併せて情報連絡する。			
	事業名	あらかわボートクルーズ【植物クラフト体験と同時開催】		
	実施日	令和7年11月15日（土）		
	実施会場	新田リバーステーション		
	対 象	区内在住・在学・在勤の小学生以上の方（中学生以下は保護者同伴）		
	定 員	1回20人×6回		
	事業実績 など	1 あらかわボートクルーズ （1）事業実績		
			令和6年度	令和7年度
応募者数		376人	384人	+ 8人
	当選者数	147人	149人	+ 2人
	参加者数	133人	113人	(※)△20人
	※ インフルエンザ等の体調不良によるキャンセルの連絡が多数あった。			
	（2）主な意見・感想など ア 会場の近所に住んでいるが、普段見られない荒川の様子や生きものについて、はじめて見ることでできて楽しかった（大人）。 イ 生きものの紹介や防波堤の話など、自分だけでは知らないことを学べたのが良かった（大人）。 ウ 川や海にごみを捨てないようにみんなに伝えたい（子ども）。			

2 【拡充】植物クラフト体験

(1) 事業実績

例年「自然体験デー」で実施していた草花や木の
実等を使用したクラフト体験を上記会場で実施した。

体験名（※）	参加者数
木の実や枝を使ったクラフト作り	37人
つる植物で出来たリース作り	40人
押し花で彩るはがき作り	46人
押し花のおさかな釣り	34人

※ 事前予約不要で、複数の体験に参加可能。

(2) 主な意見・感想など

ア 自然に触れ合える良い機会だった。

イ リース作りでは、普段目にしない木の実に触れる
ことができた。

ウ ボートクルーズの待ち時間で、ワークショップ
に参加し楽しく過ごせた。

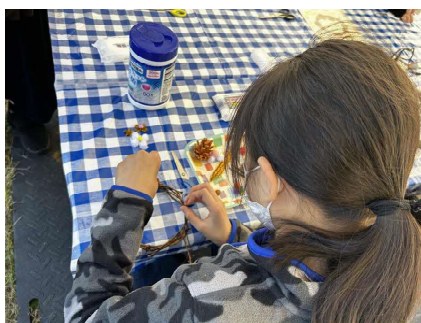
当日の様子



〈ボートクルーズの様子〉



〈生きもの探しのポイントを解説〉



〈リース作りの様子〉



〈クラフト作りの作品（キーホルダー）〉

産業環境委員会情報連絡

令和7年12月9日

件名	3 R推進・食品ロス削減月間等における取組の実施結果について																								
所管部課名	環境部ごみ減量推進課																								
内容	<p>10月の3 R推進月間及び食品ロス削減月間に実施した取組の実施結果について、以下のとおり情報連絡する。</p> <p>1 3 R推進月間における取組</p> <p>(1) イベントにおける生ごみ減量や廃食油リサイクルの周知・啓発</p> <p>ア あだち区民まつり</p> <table><tr><th>日程</th><th>会場</th><th>来場者数</th><th>出展内容</th></tr><tr><td>10/11 (土) 10/12 (日)</td><td>荒川 河川敷</td><td>1,628 人</td><td>① 生ごみ処理機の実機を用いた 展示・販売、補助金の申請受付 ② 廃食油回収およびVR※を用いた体験型の啓発 ③ 廃食油ブースPR強化のため、 事業者と協働したカプセルトイ の設置</td></tr></table> <p>※ 廃食油が航空燃料に生まれ変わる動画を収めたバーチャルリアリティ立体動画</p> <p>イ 暮らしフェスタ</p> <table><tr><th>日程</th><th>会場</th><th>来場者数</th><th>出展内容</th></tr><tr><td>10/25 (土)</td><td>エル ソフィア</td><td>393 人</td><td>① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験</td></tr></table> <p>ウ L・フェスタ2025あだち【新規】</p> <table><tr><th>日程</th><th>会場</th><th>来場者数</th><th>出展内容</th></tr><tr><td>11/8 (土) 11/9 (日)</td><td>エル ソフィア</td><td>221 人</td><td>① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験</td></tr></table> <div><div><p>生ごみ処理機ブース</p></div><div><p>VR体験</p></div></div>	日程	会場	来場者数	出展内容	10/11 (土) 10/12 (日)	荒川 河川敷	1,628 人	① 生ごみ処理機の実機を用いた 展示・販売、補助金の申請受付 ② 廃食油回収およびVR※を用いた体験型の啓発 ③ 廃食油ブースPR強化のため、 事業者と協働したカプセルトイ の設置	日程	会場	来場者数	出展内容	10/25 (土)	エル ソフィア	393 人	① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験	日程	会場	来場者数	出展内容	11/8 (土) 11/9 (日)	エル ソフィア	221 人	① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験
日程	会場	来場者数	出展内容																						
10/11 (土) 10/12 (日)	荒川 河川敷	1,628 人	① 生ごみ処理機の実機を用いた 展示・販売、補助金の申請受付 ② 廃食油回収およびVR※を用いた体験型の啓発 ③ 廃食油ブースPR強化のため、 事業者と協働したカプセルトイ の設置																						
日程	会場	来場者数	出展内容																						
10/25 (土)	エル ソフィア	393 人	① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験																						
日程	会場	来場者数	出展内容																						
11/8 (土) 11/9 (日)	エル ソフィア	221 人	① 生ごみ処理機実機展示 ② 廃食油回収・VR体験																						

【来場者の声】

- ① 生ごみ処理機の大きさや効果を見れて使用イメージがわいた。
- ② VRは臨場感があって、廃食油リサイクルへの理解が深まった。
- ③ 家の近くに廃食油の回収場所があることを知らなかった。

(2) Rのお店との連携「3R推進キャンペーン」

日程	キャンペーン内容	Rのお店 参加店舗数 (登録店舗数)
10/1 (水) ～ 10/31 (金)	「エコ商品の購入」「包装を断る」等、3R推進の取組を実践した区民に、店舗よりエコグッズを配付(※各店舗先着50名)	55店舗 (70店舗)

2 食品ロス削減月間における取組

(1) 食品ロス削減をテーマとした料理教室の開催【新規】

日程	実施場所	内容	参加者数
10/4 (土)	東和 地域学習 センター	目指せ！食品ロス ～皮まで完食できる大根まるごと 一本使い切りレシピ～	5組10名
10/5 (日)	花畑 地域学習 センター	もったいないレシピの調理 食品ロスに関連した本の読み語り	4組9名



【来場者の声】

- ① 食品を無駄なく使えるだけでなく、レパートリーが増えた。
- ② ちょうど学校でSDGsの授業をしているので、食品を残さないようにすることはとても大切だと感じた。
- ③ 簡単だったので、家でもまたチャレンジしてみようと思った。

(2) 食品ロス削減に取り組むお店の情報発信

フードシェアリングアプリの活用や、食べ残しの持ち帰り対応等をしているお店の取組みを週1回計4回発信し、区民の食品ロス削減に対する意識の向上を図った。

3 課題と方針について

No.	課題	方針
1	廃食油回収場所の周知が不十分である。	区ホームページでは、区と民間の回収施設 22 か所を一体的に表示した地図を掲載している。 今後はイベントでも、回収拠点の地図を掲示し、近隣の回収場所をご案内する。
2	3 R 推進キャンペーンに参加した「R のお店」は 70 店舗中 55 店舗にとどまっている。	「R のお店」から回収したキャンペーンのアンケート等により、あり方を検討していく。